

編集後記

倉橋惣三は、「春の自然は子どもの仲よし」の中で次のように書いています。

*

自然は子どもの友達です。わけても春の自然はやさしい友達です。始終にこやかにほほえんでいます。柔和に話しかけます。いつも明るく、さあ歌いましょう、踊りましょうとさそいます。…すべての子どもを自然と親ませ伸よしにさせたいものです。そのためには、わたくしたちも、自然を教え得る科学者であり、自然を愛させ得る詩人でなければなりません。〔子どもの心とまなざしで〕フレールベル館

*

今月号の「『森の幼稚園』」の園の研究紀要を見ると、入園したての五歳児Aが森で過ごすうちに友達と遊べるようになっていった様子が書かれていました。

そのきっかけは、森で不安に立ちつくすAと先生のやりとりでした。

Aが落ちていたおもちゃの鉄砲玉を見つけ「ほら」と見せると、先生も「私はこんなの見つけたよ」とサクランボを見せました。それからサクランボ拾いが始まり、そしてその実をつぶしてジュースも作りました。

六月になり森の実がサクランボからユウカリに変わる頃になると、Aはユウカリの実の殻を自分の指にはめ「髪の毛みたいでしょ」と周りの先生や友達に見せるほどに、森にも友達にもなじんでいました。(仲)

幼児の教育

第一〇二巻 第五号

(二〇〇三年五月号)

定価五五〇円(本体五二四円)

発行 平成十五年五月一日

編集兼発行人 田代和美

発行所 日本幼稚園協会

〒112-8600 東京都文京区大塚二一一

お茶の水女子大学附属幼稚園内

印刷所 図書印刷株式会社

〒108-8620 東京都港区三田五二二一

発売所 株式会社 フレールベル館

〒113-8611 東京都文京区本駒込

六一四一九

☎〇三―五三九五―六六一三(営業)

☎〇三―五三九五―六六〇四(編集)

振替 〇〇一九〇―一一一九六四〇

☆ 本誌ご購入のご注文は発売所フレール館にお願いいたします。

☆ 万一、乱丁・落丁などがございましたら、おとりかえいたします。